

福島県南海域におけるイセエビ(稚エビ) の漁獲記録(短報)

渡邊昌人・佐藤美智男

Catch Record of Spiny Lobster *Palnurus vulgaris* Juvenile
on the South Coast of Fukushima (Short Paper)

Masato WATANABE and Michio SATO

1999年9月に福島県南海域においてスキューバ潜水によりイセエビの稚エビが捕獲された。福島県では若干量のイセエビが漁獲されるが、稚エビの捕獲報告はなかった。茨城県以南の太平洋側で漁獲が多い¹⁾ことから、安定した生息域としての北限が福島県と茨城県の沿岸付近にあるものと思われる。産卵期が5月から8月とされており¹⁾、この稚エビは1999年^{1) 2)}生まれと考えられる。形態、体色はすでに成体と同様であった(図1)。成体に移行する前、成体によく似たプエルルス(puerulus)と呼ばれる時期があるが¹⁾、その時には透明であることから、この稚エビはすでに成体と判断した。捕獲記録は表1の通りである。

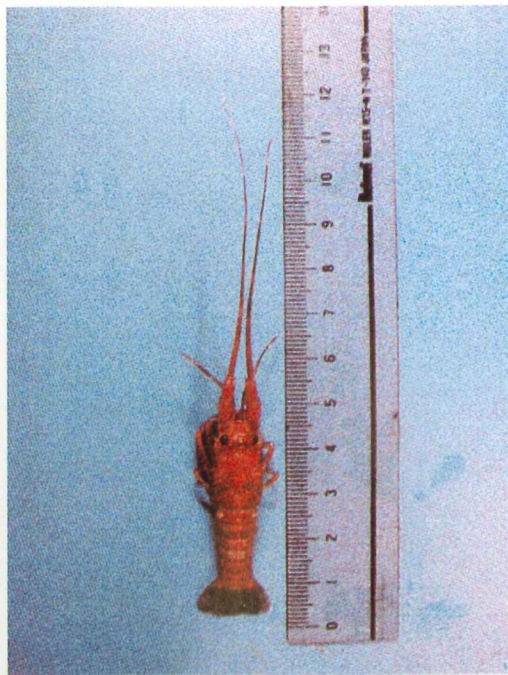


図1 捕獲されたイセエビ(稚エビ)

表1 イセエビ(稚エビ)の捕獲記録

漁獲年月日	: 1999年9月29日
漁獲場所	: 福島県いわき市永崎築港内 水深2 m
漁獲船名	: 福島県水産試験場所属みさき
漁法	: スキューバ潜水
全長	: 45.4mm
体重	: 2.26 g

文 献

1) 椎野季雄 : 水産無脊椎動物学、培風館、東京、1969、pp261.